

## Team TAISAN Race Report

TEAM  
TAISAN

Rd5 富士 台風 11 号 大荒れ SC Q P-16 ⇒ Race 赤旗中断 ⇒ P17

Rd6 鈴鹿 1,000km Q P-19 ⇒ Race 横溝/密山/峰尾 6 位へ UP ⇒ リタイヤ

‘2014 仕様の NISMO GT3 NEW CAR を手に入れ CHAMPION 復活を目標に万全の体制で臨んだが、Rd1 岡山 CRUSH→修復完走常に予選は 10 番手後方、Rd4 菅生雨の混戦で 5 位が Best で鈴鹿 1000km の耐久レースに臨んだ。メーカーから出された 23 項目のチェック完了。燃費 32L ×5 スティン=160Lap ペースで臨んだが、各ドライバー31Lap しか出来ず 6 スティンでは 10 位以内も無し、ペースを上げれば他車同様バーストの危険もあり (3 台バースト) との判断より中盤にてリタイヤとなった。チーム 23 ポイント 12 位 / ドライバー10 ポイント 20 位  
GT-R は車両売却し最終戦 Rd7 には車両入替にて参戦決定。



オートポーツより

### 10月12日 WEC JAPAN FUJI 参戦 #70 TAISAN GAIA POWR Ferrari GTE AMA

Team TAISAN ADVAN のスタートは 1983 年の WEC 富士ポルシェ 956 での参戦。実に 30 年ぶりの日本での Le Mans Car WEC 世界選手権に、来年の Le Mans 出場権をかけて出場する。昨年 ASIAN LM GTE チャンピオンとなったが、今年も SGT と 2 レースが重なり出場出来ずに #70 LM CAR を再度持ち帰っての WEC 参戦となった。

ASIAN LM に来日の ACO OFFICIAL によれば今年の LM AMA クラスでもサスペンション/アンダーカウルは 2014 仕様を使用しても OK だった。エアロパーツのみ使用不可という規定に載っていないルールを聞き出せたが、それが、-3 秒/Lap の原因とは全くなさないルールである。ルールブックに記載あれば、たれば 3 位の表彰台であった。

#### NEXT RACE

10/12 WEC JAPAN FUJI

11/3 EV Festival 筑波 Porsche916/914Z/AURUS

11/16 SGT Rd7 もてぎ

11/30 Super Car Rally TYO-NASC/FCJ/TAISAN